

2026 年 7 月 16 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 東 京 通 信 グ ル ー プ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 C E O 古 屋 佑 樹
(コード番号：7359 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 赤 堀 政 彦
(TEL. 03-6452-4523)

株主価値向上に向けた資本政策及び主要株主である筆頭株主の保有方針について

当社は、中長期的な企業価値及び株主価値の向上を経営上の重要課題と位置付け、持続的な成長と資本効率の向上を両立する資本政策を推進しております。

このたび、当社を取り巻く事業環境及び資本市場の変化を踏まえ、当社の資本政策に関する基本方針及び主要施策を改めて整理するとともに、当社取締役会長 外川穰が代表取締役を務める株式会社トラストホールディングス（当社の主要株主である筆頭株主）の保有方針を含め、株主・投資家の皆様へより明確にお示しすることといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本開示の背景及び目的

当社は、中長期的な企業価値及び株主価値の向上を実現するため、持続的な成長投資と資本効率の向上を両立する資本政策を推進しております。

企業を取り巻く経営環境や資本市場が変化する中、持続的な成長を支える財務基盤を維持するとともに、資本コストを意識した経営を実践し、株主の皆様との価値共有をより一層推進することが重要であると考えております。

このような考えのもと、当社の資本政策に関する基本方針及び主要施策を改めて整理し、株主・投資家の皆様により分かりやすくお伝えすることを目的として、本開示を実施するものです。

2. 資本政策の基本方針及び主要施策

当社の資本政策においては、以下を基本方針としております。

- 成長投資による企業価値の拡大
- 財務基盤の強化
- 資本効率を意識した経営の推進
- 成長投資とのバランスを踏まえた株主還元策の充実

これらの基本方針に基づき、成長投資による企業価値の拡大については、既存事業への投資に加え、M&A や新規事業への投資を積極的に推進し、持続的な利益成長を実現してまいります。

財務基盤の強化については、財務健全性を維持・向上させるとともに、資金調達に当たっては、資本コストや株式価値への影響を十分に勘案し、既存株主の利益に配慮した資本政策を実行してまいります。

資本効率を意識した経営の推進については、資本コストを意識した経営を実践するとともに、財務

状況、投資機会及び資本効率等を総合的に勘案し、最適な資本配分を通じて企業価値及び株主価値の最大化を目指してまいります。

成長投資とのバランスを踏まえた株主還元策の充実については、持続的な企業価値向上の実現に向け、成長投資を最優先としつつ、財務状況や投資機会等を総合的に勘案しながら、適切な株主還元策を推進してまいります。

3. 主要株主である筆頭株主の保有方針

当社の主要株主である筆頭株主の株式会社トラストホールディングス（当社取締役会長 外川穰が代表取締役を務める資産管理会社）より、今後は当社株式を中長期的に保有することを基本方針とする旨の表明を受けております。

当社は、このような主要株主である筆頭株主の保有方針は、当社の中長期的な企業価値・株式価値の向上を目指す経営方針と方向性を同じくするものであり、経営陣と株主の皆様の利害の一致をより一層強固なものとし、中長期的な企業価値向上を支える重要な基盤の一つであると考えております。

また、本資本政策の推進に当たっては、主要株主である筆頭株主を含むすべての株主の皆様との利害の一致を重視するとともに、市場への影響にも十分配慮しながら、持続的な成長投資と株主還元の両立を図ってまいります。

4. 今後の方針

当社は、今後も資本コストと株価を意識した経営を実践するとともに、資本政策の継続的な見直しを行いながら、中長期的な企業価値及び株主価値の向上に取り組んでまいります。

株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様のご期待に応えられるよう、持続的な成長の実現に努めてまいります。

以上